

単
元
名

食べ物のひみつを教えます

教科書出版社名（光村図書）

○ 小学校（ 3 ）年 教科等（国語）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

例の書かれ方に気をつけて読み、それを生かして文章を書く。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

必要な資料や情報をさがし、まとめたことを文章に書く。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて資料で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…調べたことを生かして、文章を整理して書く。
- まとめ・表現・発信…調べたことをワークシートに書き、発信する。

○ 学習の展開（全 1 1 時間）（学校図書館を活用した時間は☆印）

第 1 次	『すがたをかえる大豆』を読もう ・初読…興味をもったところ、不思議に思ったところを感想に書き、交流する。 ・内容読み…それぞれの段落で、大豆がどのような過程を経て、どんな食べ物に変身するのか、表にまとめる。 ・説明文の書き方の工夫について考える。
第 2 次☆	食べ物のひみつが書かれた本を読もう ・食べ物のひみつが書かれた図書資料をさがし、読む。
第 3 次☆	食べ物のひみつについてまとめよう ・発信したいテーマを決める。 ・ワークシートに合わせて、文章をつくる。 ・清書を書く。

(本時 11 / 13 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい 発信したいテーマを選び、情報収集をしよう

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. めあてを提示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">食べ物のひみつについて発信しよう</div>	
10	2. 前時に決めた自分のテーマに合わせて、ワークシートに文章の下書きをする。 ・ワークシートにどんなことを書く必要があるか考える。 ・自分のテーマが載ったページ (あらかじめ印刷したもの) を用意し、大事なところに線を引く。 ・線を引いたところをもとに、ワークシートにうめる文章をつくる。	・終了日を知らせ、計画的に取り組むよう指導する。 ・児童が選んだページを事前に印刷して、書き込みや線引きができるようにしておく。 ・教科書の説明文の文章と同じ形式のワークシートを用意し、子どもが戸惑わないようにする。
20	3. 友達同士で文章を点検し合う。 点検のポイント ・資料からの情報にまちがいがいないか。 ・説明文の文章の形式に合った文になっているか。 ・漢字などの日本語表記のまちがいがいないか。	
10	4. 学習のふりかえりを行う。 ふりかえりの観点 ・計画的に学習に取り組むことができたか。 ・自分でテーマを見つけることができたか。 ・必要な情報をさがすことができたか。 ・説明文の文章の形式に合わせた文章を書くことができたか。	・観点に合わせて、ふりかえりを行う。



図書館活用
ポイント

ワークシート

食べ物のひみつを教えます

○自分がえらんだざいりょうについてせつ明する文章の下書きしましょう。

いろいろなすがたになる () ()

() には、いろいろな食べ方のくふうがあります。

まず、 ()

(食べる

くふうがあります。 ()

と、 () になります。

次に、 ()

(食べる

くふうがあります。 ()

と、 () になります。

さらに、 ()

(食べる

くふうがあります。 ()

と、 () になります。

このように、 () は、くふうされて、いろいろなすがた

になって、食べられているのです。